

広報 いまり

市の人口
4月1日現在
総人口 65,821人
男 30,975人
女 34,846人
世帯数 15,443世帯

昭和29年8月19日 第3種郵便物認可 ○毎月1日発行 定価1部5円 昭和43年5月1日 伊万里市役所秘書企画課発行

No.169



—— 竹の古場公園のつつじ 5日ごろから見ごろ ——
—— ご家族連れに最適地 ——

広報こよみ

1日～13日 小児マヒ生ワク投与
3日 憲法記念日
5日 子どもの日
国見台陸上競技選手権大会
竹の古場つつじ祭り

11日 自衛隊父兄会総会
11日～20日 春の全国交通安全運動
13日 伊万里町防犯協会総会
14日 松浦町新生活運動現地研究会
20日 南波多町文部省委嘱婦人学級

★つごうによって変更することがあります。
★あなたの町や部落で明るい話題がありましたら市役所秘書企画課広報統計係(有放2404・公社2111)へお電話ください。

伊万里市は交通安全宣言都市です

アッ危ぶない そのスピードが死を招く

5月

郷土開発の推進役 市開発公社4月1日発足

坂口～脇田線街路事業から着手

昨年当初、県知事へ設置申請していた「財団法人伊万里市開発公社」が、3月26日認可になり、4月1日から発足しました。

市議会は、3月29日、開発公社が金融機関から借り入れる事業資金の元金1億1,232万円とそれに要する利子の損失補償を可決しました。

市は、43年度、公社の街路事業など8,467万円の事業を計画しています。

開発公社は、県や市町村が中心になって、道路用地・住宅用地などを買収したり、造成するために設ける法人です。

伊万里市は、財政貧弱のため公共用地として欲しい土地があっても一括買収するだけの力がなく、思いきった先行投資的な事業ができないでいます。

そのため、公社が一般金融機関などの民間資金を積極的に活用して、市がしなければならぬ事業の一部を早く・安く・多くしようというものです。

公社は、市からの寄付金100万円を基本財産として金融機関からの借入金で事業を行ない、造成した用地などは、買収費・造成費・諸経費を加えて市へ売ることになります。

公社は、理事長に市長・副理事長に市議会議長・常務理事に助役・理事に市議会代表と市幹部職員11人・監事に収入役と常勤監査委員の役員で構成されています。

また、公社職員として、建設課都市計画係8人の併任と2人の専任、

あわせて10人が担当することになり事務局長に井手前伊万里保育園長が任命されました。

公社は、ことしから来年にかけて都市計画街路事業と伊万里川拡幅工事に伴う家屋移転に必要な用地の確保・物件補償などを行ない、市の方針に基く都市づくりを推進する計画で、総事業費1億1,232万円を予定しています。

市は、土地利用計画の一環として伊万里駅の南側が必然的に市街化の要素をもつため、住宅・公共施設レクリエーション地域と考え、土地区画整理事業を進め市街地発展をうながすことにしています。

また、この地域は、伊万里川改修に伴う家屋の移転や国道202号線バイパスとの連結、市街地との連絡なども関連し重要な役割りを果たします。

公社の事業内容をみると

都市計画街路用地取得事業は、もと青果市場からバイパス建設線へ伸びる取付道路坂口～脇田線を新設す



公社の看板をかかげる職員

るための用地買収・物件移転補償などを予定しています。

伊万里川改修による家屋移転用地の取得造成事業として土地8,000㎡の買収と宅地造成2万1,000㎡などを計画しています。

これから進める都市計画街路事業などには、民有地の買収・家屋移転補償などに莫大な経費を要しますが公社は、市の財政上の諸問題を克服し、収支のバランスを保ちながら用地買収などの事業を短期間で決着させることとなります。こんご、市の将来を考えた基本計画にそって、関係者の理解ある協力と公社の地域開発の推進役としての計画的・効果的の事業に大きな期待がもたれます。

もちろん「健康の日」は、それを各人に認識させるためにあるのだというのであろうか。そんなことは個人の責任に任すべきであると思う。今の世の中は、あまりにも目を外に向けすぎて自分の責任の分野と自分以外の責任の分野が混同されて、応々にして自分の責任まで自分以外におしつけようとする傾向がある。

◆いまに、おれが健康でないのは「健康の日」がないから、そしておれにもっと健康を認識させてくれないからだということになりかねない。

◆世の中が便利になってくると根本療法より目につきやすく手軽な対照療法が横行するようになる。病気が根本を治療しようとせずその時の症状だけを問題にしてそれだけを直すことですましてしまう。ことは病気だけに限らずいっさいの世事がその場だけをとりつくり根本的な立て直しが行なわれようとしないうらみがある。

◆「健康の日」にちなんでむしろこれと取り組む自分の姿勢、心の立て直しが必要ではなからうか。



竹の古場放牧場に 乳用子牛の哺育舎完成

このほど、竹の古場放牧場に乳用子牛の哺育舎が完成しました。

哺育舎は、優良牛の確保と経済性の高い搾乳牛を多く飼養して酪農家の増収を図るため建設しました。

この施設は、軽量鉄骨2階建て(面積469㎡)の牛舎と乾草収納庫や6トン給水タンク・4.5トン尿溜・湯わかし器などからなり、495万円の事業費を要しました。

牛舎は、追い込み式6房をもち、常時60頭を収容します。

いままで、竹の古場放牧場は、市内酪農家から乳牛を預かり放牧してきました。しかし、預託期間が短い月令の若い育成牛は放牧効果が少ない・放牧場の運営などの面で問題があり買い取り方式にふみきました。現在、市内には乳牛が1,250頭い

ます。このうち740頭が経産牛で、年間約350頭生まれています。

放牧場は、このうち、生後1週間から2か月以内の優良哺乳牛を毎年60頭買い上げ、5か月まで人工乳で5か月から16か月までは放牧にきりかえ配合飼料と牧草で飼育します。

育成した繁殖適令牛は、妊娠確認

後、酪農家へ払い下げます。

従来、基礎牛は、静岡や北海道から年間50~60頭導入していましたが放牧場払い下げの乳牛は、導入牛より15~20%安く酪農家の手にはいるようです。

酪農家の悩みの一つに草地の確保という問題があります。

そのため、昨年从小団地草地造成事業を始めました。昨年は、大川内町の福野と大川内山に2.2ヘクタールの草地が造成されました。

しかし、同事業は、農林省の生乳出荷指定生産者団体に加入している県酪傘下の農家だけが対象になり、伊酪・長崎県酪関係は対象になりません。

そのため、流通の根本的問題として3酪農組合の統合問題が叫ばれていますが、まだ実現していません。

石炭産業の安定強化等に関する意見書を政府へ送る

3月の定例市議会の最終日、3月29日に、5人の市議会議員から「石炭産業の安定強化等に関する意見書」案が提出、可決されました。

この意見書は、4月1日、市議会の名で、総理大臣・通産大臣・衆議院議長・参議院議長・衆参両院の石炭対策特別委員会へ送られました。

和48年度までに2,000万トンの炭鉱の閉山・労働者5万人の減員による年産3,000万トンの縮小生産計画を骨子としている。

さらにスクラップ化が進めば、石炭産業は、根底から崩壊し、特に中小鉱が存在する伊万里市の衰退は、目にみえており、地域経済を疲へいさせ、社会を不安におとし入れることになる。

石炭産業を安定させ、産炭地振興対策を推進するためにも5,000万トン出炭体制拡大生産計画を主旨とする石炭産業の国有化などについて検討するよう要望する。

石炭産業の安定強化等に関する意見書(要旨)

石炭産業の合理化政策は、産炭地自治体の行財政面に大きな影響を与えている。

石炭鉱業審議会長の構想案は、昭

病気の早期発見と治療は
成人病 市民病院で
検査施設完備の
検査受付 午前中
診療時間 8時半~17時
二里町 市民病院 電話4121

◆毎月七日は「健康の日」だそうである。―そうである―というのには、そんな日があつたかなあと思うからで、そう思うのはわたくし一人ではあるまい。

◆日本人はよほど記念日や週間が好きと見える。いま一年三百六十五日が何々記念日何々週間で埋まってしまうようになると、振り出しにもどって新しく記念日をつくり直さなければ記念日の意味をなくしてしまうのではなからうか。

◆記念日を設けなければ、心がふるい立たないというのは、幼稚園の園児が明日は遠足というので喜々としているのと、その心理状態はあまり大差がない。

◆殊に、「健康」というのは各人各人の問題で、記念日の行事がいがにりっばでも、それで直ちに各人の健康が増進することにはならない。問題は、各人が毎日自分の健康にいかにか留意するかということにある



東洋プライウッド九州工場着工

2年後の従業員は750人

山代町久原工場団地に進出が決まっていた東洋プライウッド株式会社（本社名古屋・資本金5億円・阿部広三郎社長）の九州工場建設起工式が、12日に行なわれました。

九州工場は、ラクダ産業株式会社（本社福岡）の東側6万6,366平方メートルの敷地に、合板工場（1万5,768平方メートル）・製材工場（1,432平方メートル）と事務所などを建設します。

市政モニター随時通信

◎モデル農家を指定し、地域農家を啓蒙する考えはないか。

おこたえ モデル農家設置も必要ですが、モデル農家と同等の経営ができる農家は少ないと思われます。

自立農家として近代的経営を指導するよりも、自立集団指導のほうが実態に応じた営農振興ができると考えます。

このため、米麦の近代化集団と実践部落・野菜の指定特産地・果樹の濃密生産団地・養鶏団地・団地酪農などを設置し、地域ぐるみで生産性の向上・省力化・所得向上を図りたいと考えています。（農林水産課）

◎児童数が減少し、単式学級から複式学級へ移行する学校は統廃合・校区の再編成など地域差のない教育ができるよう努力せよ。

おこたえ 児童生徒数が減少していますので調整の必要があります。しかし、簡単にできない困難性もあります。また市の都市計画の問題もあり行政区の変更も考えられます。

校区変更も都市計画と関連して検討しなければなりません。しばらく時機を見たいと考えています。

なお、小規模であるために教育に地域差があるとは考えられません。

（教委・総務課）

これらの設備に15億円を投じ、9月に完成予定です。

10月から従業員250人で操業、普通合板・挽材など年間20億円を生産

します。

昭和44年4月から従業員500人・45年4月から750人に増員し、輸出用合板の製造もはじめます。

年生産額も40～50億円を見込んでいます。

同工場では、すでに45人を本社工場へ派遣し研修と実習を行なっています。伊万里職業安定所は、従業員の募集受け付けをしています。



学校統合を検討せよ

意見続出のモニター会議

3月30日に市政モニター会議を開きました。モニターは、昨年5月からことし3月まで、市政の勧告者として日常生活で気付いたことを通信したり、市からのアンケートにこたえるなど活躍しました。

その総決算ともいえる当日の会議で、モニターは、執行部へ多くの意見をのべました。

昭和42年度のモニターからの通信は、市政全般について、230件以上が寄せられました。

モニター会議でのおもな意見は、次のとおりです。

▷交通事故の場合、当事者同士では解決しにくいので、第三者の立場から調停する交通示談員制度を設けてもらいたい。

▷好評のごみ処理用ビニール袋はこんごも配付せよ。

▷小規模災害復旧事業にもれたか所は、小規模土地改良事業でとりあげよ。

▷複式学級をもつ小さな学校は、学校区域や通学道路の改善などを大

局的見地から検討して統合にふみきるべきだ。

▷農林水産課は、設計図を作る前に地元の意向を聞いてもらいたい。部落では、権利関係がごちゃごちゃしているので、工事にかけてから地元の不満を招くようなことになりがちだ。

▷農協と酪農協は、合併すべきだ
▷伊万里町の相生橋の西側海岸通りにもガードレールを設け、交通事故を予防すべきだ。

▷市街地のそれぞれの入口に駐車場の位置を示す立て札を立てよ。

▷災害に備え、非常無線用の発電機をアマ無線関係者へ貸してはどうか。

▷河川敷使用を規制し、水害防止を図れ。

▷りっぱな市民・郷土をつくるために、社会教育に政治を重点的にとりあげるべきだ。

▷学校運営を円滑にするには、用紙代・修繕料など運営費をふやすべきだ。

松浦町原で移動保健所開設

114人が成人病などで相談

伊万里保健所は、健康で明るい市民生活を目的とした移動保健所を、4月5日、松浦町申通公民館で開き

ました。

東山代町滝野・大川町東田代に続いて3地区目の移動保健所でした。



控え室満員の移動保健所

当日は、伊万里保健所長や県厚生部次長をはじめ、栄養士・保健婦・地元医師など23人の陣容で出向き、

地元中原地区住民の相談に応じました。

会場には、成人病や乳幼児の健康相談・血圧測定・検便・血液型検査衛生相談・生活相談などに114人がつめかけました。

また、こんどからキッチンカー（栄養指導車）も出向き、現地で奥さん30人に「栄養のとりかた」や「いりこの三杯酢」など調理の指導を行ないました。

移動保健所は、ことしものじみのうすい地区を対象に5～6回開く計画です。

大川町婦人会 ○○○○

支部ごとに読書活動

大川消防団に 新鋭消防車を常置

大川町消防団（松尾大六分団長・235人）に新しい普通中型消防車を3月末に配置しました。

この車は、42年度計画として190万円で購入したもので、大川出張所の隣りに常置、火災の場合、付近の団員10人が乗車出動します。

消防団の機動化は、昨年度から松浦町を手はじめに進めています。配車に伴い、こんど70人を減らします。



大川消防団に配置した消防車

ことしは、4月上旬の波多津町加倉山の山火事とき、相互応援協定によって福島町が応援に駆けつけており、消防車の効率を考え波多津地区に配車する計画です。

大川町婦人会（鶴田ミチ会長・会員550人）は、支部指導者50人を集めて婦人読書活動研修会を4月12日開きました。

県立図書館の田中館外奉仕課長の「婦人と読書」・唐津市婦人会下久里支部の読書グループ事例発表を聞いたあと、読書活動をどのようにすすめていくかを話し合いました。

唐津市の下久里支部は、35年4月から読書活動をはじめ8年間継続しています。婦人会員全員が読書グループにはいり「家の光」をおもなテキストに使っています。読書活動の効果としてみんなが親しくなり、活発な発表ができるようになったそうです。

大川婦人会は支部ごとに家の光・広報いまり・婦人会報・新聞などを利用し、毎月テーマをきめて輪読・話し合いをすすめることにしました。

目標は、声をだして読める・意見の発表ができる・考えを文章にまとめることができる婦人になることです。

交通事故の示談は慎重に

交通事故巡回相談は、昨年10月から毎月2回開いています。ことし3月までに58人の市民から相談がありました。

その内容は、治療費や慰謝料などの請求方法25人をはじめ、示談のしかた5人・示談内容の不履行3人などです。内容を詳しく知らないで示談をすませたかた・傷が完全になおらないうちに示談をすませたかた・たいしたことはないと思って少しばか

りの見舞金で示談書も作らず解決したが治療が長びいて困っているなどで悩んでいるかたが多いようです。

交通事故の示談は慎重に行なってください。被害者だけでなく、加害者のかたも交通事故巡回相談所をご利用ください。

裁判所からお知らせ

交通事故による損害賠償請求調停申し立てのときは、裁判所に準備している用紙を無料でさしあげます。

【とい】 幼稚園設置などについて

① 当市の市民税は、県下最高だと聞いている。その原因として「広域行政区であり自主財源にとほしいからだ」という市長談話が報道されていた。広域行政区になったのは、町村合併で行政費のむだをはぶくためだったと思うがどうされているのか。

② 市内小中学校予算は、基準財政需用額の半分しかないが、どうしてふやすことができないか。学校の数が多いいからだとも思うが、市制施行当初の学校統合計画はなぜ実施しないのか。

③ 公立幼稚園の設置・私立幼稚園への助成は、「がまんしてください」とのことだが、いつごろ、どうするかの計画もないのか。

伊万里市立花町金谷 高森 保

【おこたえ】 ① 本市の市民税率は、たしかに県内で最高です。しかし、人口一人当たり個人市民税額は、県内七市の平均千五百三十



七円に対し、伊万里は四百五十六円で、市民所得が低い。そのため最低の額となっています。それだけ、伊万里は自主財源に乏しく財政運営は困難です。

山口財政課長

② 昭和四十二年度の基準財政需用額は、一億二千四百五十六万円で、小中学校予算二億九百六十七万円のうち一般財源は、一億一千六百九十万円であるため、需用額より七百六十六万円少なくなっています。一般災害など市全体の財政から

生活水準の向上を図るために財源をいかに確保するか、逆に減税して事業を抑制するか

は、むずかしい問題ですが、市長は、

やむをえない場合もあり、努めて増額できるようにします。学校統合は、地域の了解その他の理由で、計画どおり進みませんでした。分校のありかたについて、本年度十分に検討したいと思えます。

市教委 川久保総務課長

③ 公立幼稚園の設置は、現在の保育園の設置か所とも関連があり、幼児教育の重要性を十分認めているので慎重に検討善処します。また、私立幼稚園への助成は市財政のつごうもあり早急な実現はのぞみません。

市教委 川久保総務課長



【写真は、1等になった出雲立子ちゃん（生後235日・身長68.7cm体重9.7Kg・胸囲48cm・頭圍44.6cm）】

家庭学習の手びきを貸します

学校教育や社会教育とならんで、最近では家庭教育の重要性が強調されてきました。

そのため、市教育委員会は、両親が家庭教育を正しく理解し、こどもに対して自主的に学習するようにつけや生活指導を行なうためのテキスト（50ページ）を作りました。

このテキストは、1,800部を作り各町公民館・学校へ備え、家庭教育学級など各種学級で利用できるようにしています。

ご父兄で、読みたいかたは、公民館から借りてください。



公民館に備えている家庭学習手びき

赤ちゃんコンクール 出雲立子ちゃん優勝

各町ごとに乳児検診をかねて、赤ちゃんコンクールが開かれ 408人のうち60人が決勝コンクールに参加しました。

決勝コンクールは、4月17日、玉屋で開かれ1等に山代町補久出雲立子ちゃんが選ばれました。

なお、2等は立花町東円 田中祐美子ちゃん・3位二里町川東 柳田真哉ちゃんでした。

無料相談所

- ▶法律相談（第3金曜日）
17日 10時～15時
市役所市民相談室
- ▶交通事故相談（第2・4木曜日）
9日・23日 10時～15時
市役所市民相談室
- ▶精神衛生相談（毎週水曜日）
1・8・15・22・29日 13時～15時
伊万里保健所
- ▶肢体不自由児療育相談（第3木曜日）
16日 13時～15時 伊万里保健所



ロータリークラブ 交通安全腕章を贈る
青年会議所

伊万里ロータリークラブ（前田知佑会長）と伊万里青年会議所（田中秀男理事長）は市内の新入学児童1,120人に交通安全腕章を贈りました。

腕章は、黄色のビニール製で「あそびません こわいくるまのおお

みち」と標語が印刷してあります。田中理事長は「腕章を右腕につけ腕章のついているほうを歩いてほしい。子どもたちが事故にあわないよう、お役にたてば幸いです」と話しています。（上の写真は大坪小で新入生に腕章をつける会員）

おんだ
12年ぶりに御田祭

4月12日、大坪町白野の山王神社で、12年に一度回ってくる申の年の大祭、御田祭が行なわれました。

第2日目は、境内で、神官・区長総代が主役になって御田植式が行なわれました。

式には、農事関係の祭として、区長など8人が鳥帽子・白たびの装束でそれぞれ道具をもち、著床・水田を抜う・荒田を耕す・荒田を打つ・種もみを配る・種もみをまく所作を行ないました。

この大祭は、7日間行なわれていたのが、明治42年から3日間に短縮されたそうです。

御田祭は、昔、神埼郡仁比山村の山王権現から移したといわれています。また、山王権現のお使いが猿であるといわれていることから、祭日も申の日と定めてあり、二里町内の



種もみをまく所作をする氏子

馬場でも今秋「申すもう」という行事が予定されています。

予防注射の日取りなどは日刊新聞でも知らせています

昨年9月から月3回発行している旬報が、回覧の途中で行くえ不明になったり、おそく回覧されている地区が多いようです。

旬報を見なかったばかりに予防接種を受けなかった家庭がたくさんあります。

11日から
春の交通安全運動

交通事故は、3月末までに120件発生し、昨年同期よりも8パーセントふえています。また事故は、市街地から農村部へと広がっています。

みんなが交通安全対策に関心をもち、事故防止に努めたいものです。

11日から「春の交通安全運動」が行なわれます。ことしは、次の4つを重点的に取りあげます。みなさんも家族や地域で話し合ってください。

○交通秩序の確立と交通安全運動の推進

- ・正しい歩行の励行
- ・死亡事故の防止
- ・交通指導員による運動の推進
- ・学童・保育園児の保護

○交通安全環境・施設の整備促進

○交通安全教育の推進

- ・地域における安全教育の浸透
- ・職場における安全教育の普及
- ・学校・保育園の安全教育強化

○被害者救済対策の確立

- ・事故連絡体制の確立
- ・事故相談活動の強化
- ・傷害保険制度の設置

予防接種などの日取りは、広報・旬報・有線放送などのほか、日刊新聞やNHKラジオでもお知らせしていますから、ともかきなど昼間ですの家庭は、新聞にも目を通してください。

朝日新聞 クスの木通信

毎日新聞 肥前路

西日本新聞 町から村から

読売新聞 肥前短信

佐賀新聞 あの町この町

また、NHK佐賀放送局は、毎朝7時15分からの県民の時間と、毎週火曜・水曜の10時58分からのお知らせの時間などで放送しています。

**軽自動車税 月割課税をやめ
4月1日現在の所有者にだけ課税**

地方税法が改正されました。

▶市県民税

42年度と比較して、基礎控除・配偶者控除・扶養控除額をそれぞれ1万円引きあげたのをはじめ、障害者・老年者・生命保険料・専従者控除などの限度額をあげて税負担を軽くしました。

▶軽自動車税

市役所で標識を交付する原動機付自転車と小型特殊自動車（農耕用）は月割課税を廃止しました。したがって4月1日現在の所有者だけに課税します。税額は、50CCまで500円・90CCまで800円・125CCまで1,000円・農耕用1,000円です。年の中途で廃車しても還付しません。

そのほかの自動車はいままでどおりです。

▶集合市税（市県民税・固定資産税保険税）

納期は7月から来年2月までの8期です。第1期から4期までの納付書は7月15日に、第5期から8期までの納付書は11月1日の2回に交付します。納期前に納付すると前納報償金がでます。前納されるかは、印鑑をご持参ください。

▶自動車取得税

県・市町村道整備の財源にあてるため、自動車取得税が設けられました。自動車を買ったり・譲り受けなどで取得した人に課税されます。

税額は、取得価格の100分の3で取得価格が10万円以下であれば課税されません。納める方法は、陸運事務所へ新規・移転登録などをする

き、事務所内にある県分室へ自動車取得税申告書を提出し納めることになります。

みなさんが納めた取得税は、徴収に要する費用を差し引き残りの10分の7を市町村道の延長・面積によって市に交付され、市町村道整備に使われます。

取得税は、43年7月1日から課税されます。

広報アンケートにご協力を

5月中旬に市内全域を対象に広報アンケートをとります。

ことは、小学校5年・6年生の父兄を対象にします。こどもさんが学校からアンケート用紙を持ち帰ります。できるだけはやく、ご記入のうえ、学校へ持たせてください。

市内での農林水産行政は、非常に範囲が広く、かつ重要な問題です。特に、水害・干害・のり不況・雪害と農林水産関係の連続災害で、農林水産課は多忙をきわめています。

同課は、事業の円滑化を図るため農政・園芸農産・災害・農業土木・畜産・林務・水産の7係が連けいをとりながら仕事をすすめています。

同課のここの重点事業は、災害復旧事業の促進です。

農地など673か所を対象に5億6,257万円の復旧事業をかかえているため、4月1日から災害担当係に12人増員しました。

基幹作目の一つである米の生産額は、昭和41年、21億4,700万円ですが、米作近代化集団地区や実践組合指定地区を拠点とした品種の統一や共同作業による増産が図られています。

みかんも昭和36年には513ヘクタールしか栽培されていなかったのが農業構造改善事業の推進などで、現在は1,000ヘクタール・2,500世帯に達しており、将来の飛躍的増産が期



待できます。

園芸面では、そ菜の需用増でビニールハウス・トンネルハウスを利用したとまと・きゅうりなどの栽培が盛んになってきましたが、こんごもどんどん伸びることが予想されます。畜産酪農部門は、飼養管理・飼料基盤整備・酪農の一本化など、大きな問題をかかえています。草地改良などによる自給飼料の確保や技術指導・流通対策など関係団体といっしょに改善に努めることになっています。

昭和40年度から3年計画で実施した林業構造改善事業で、規模拡大・林種転換・経済林の育成・機械導入

などを図りましたが、市内には1万5,000ヘクタール以上の森林がありまだ開発の余地が十分残っています。

零細漁業から脱皮しようとする漁業部門は、漁場が狭いという不利な条件をにないながら真珠・のりの増殖などに努めています。

昭和41年の生産高は、のり・真珠などの浅海養殖1億6,400万円・海面漁業7,300万円です。

同課の仕事はこのような広い分野にわたって、基盤整備のための建設的的事业や振興のための技術指導・助成事業を行ない、農林漁業の生産性の向上と振興を図っています。

農家の耕作面積(S・40センサス)

耕作面積	農家戸数	割合	
ha	戸	%	
~0.3	975	16	専業農家
0.3~0.5	805	13	1,162戸
0.5~1.0	2,037	34	兼業農家
1.0~1.5	1,508	25	4,839戸
1.5~2.0	522	9	
2.0~	154	2	
計	6,001	100	

中小企業 設備近代化資金
貸付申請 5月15日まで

中小企業設備近代化資金の貸付申請を5月15日まで、商工会議所で受け付けています。

対象設備の設置費の2分の1以内で10万円以上 300万円まで貸し付けます。利息は無利子で1年据置・4年均等年賦償還です。

対象になる業種は、木竹製品や食料品製造業・窯業・印刷業・製材業など34業種です。業種や機械の設備内容などくわしいことは市役所商工観光課、商工会議所へお問い合わせください。

中小企業の機械設備の
貸与申し込みも 5月15日まで

小規模企業者が必要とする機械や設備の貸与申し込みを受け付けています。受付は5月15日までに商工会議所へ。県中小企業貸与公社が機械や設備を購入し、中小企業者に割賦で譲り渡す制度です。資金を自力で用意できないときこの制度を利用して

人は、まずはうことをおぼえ、それから立ち・歩くことをおぼえます。交通機関がなければ歩くほかありません。人間は歩かないで目的地に行く方法を考えました。それが、「かご」であり、「人力車」です。その人力車が発明されたのが明治2年およそ100年前です。

当時、人力車をひく人・郵便配達人・豆腐屋さんなどは、走ることが商売だというので、日本体育協会はアマチュアの取り扱いをせず、陸上競技大会に出場を認めなかったそうです。当時のゆったりした世相がしのべれます。

人力車の時代でも交通事故は起っていたとしても、死亡事故はなかったと思われます。

いまでは、自動車のこう水で都市は完全に交通マヒの状態です。交通

きます。

申し込みのできる業種や機械・設備は近代化資金貸し付けの条件とほとんど同じです。

くわしいことは、市役所商工観光課か商工会議所へ。

百ジ混合 1期(3回目)

▶対象者 昭和42年7月1日から42年11月30日までに生まれた赤ちゃん

▶料金 60円

▶日時・場所

5月7日 13.30~15.00 婦人会館
(大川・松浦・山代町)

日本脳炎予防接種は月末から

各町で行なう予定です。

日時や場所は旬報でお知らせしますので期日におくれないよう回覧ください。

なお、農協有線放送・日刊新聞・NHKラジオ(佐賀)でもお知らせします。

小児マヒ生ワクの投与

小児マヒ生ワクチンの投与を行ないます。悲惨な小児マヒから子どもを守るためぜひ投与を受けてください。

▶対象者 初回=昭和42年8月1日から43年1月31日に生まれた者
追加=昭和42年2月1日から42年7月31日までに生まれた者

▶料金 市民税の所得割額のある世帯は60円、そのほかは無料

▶日時と場所

5月	場所と実施区域
8日	柳井町公民館(大川内・大坪校区、蓮池・中井樋を除く)
9日	山代出張所(山代町全域) ◇ 東山代出張所(東山代町全域)
10日	婦人会館(牧島・伊万里校区立目・東八・蓮池・中井樋を含む)
13日	大川出張所(大川町全域) ◇ 松浦出張所(松浦町全域)

※時間は、ひる1時30分から3時まで。松浦出張所は2時30分まで。



人力車発明さる(明治2年)

いまのような激動する社会は、ともすれば、自分自身の存在を忘れさせがちになるため、社会教育的見地から明治のはじめごろと現在を結びつけて人間の歴史をひもどく時間がほしいものです。

事故も激増しています。昨年1年間に、全国で51万7,500件・死者1万3,617人・けがをした人64万2,300人に達しています。

伊万里市でも自動車と事故はうなぎのぼりにふえています。それにも

かかわらず道路の改良整備はおくれ人は車の間をぬって歩いています。

道路の改良整備も必要ですが、わたくしたちひとりひとりが交通対策に関心をもたねばなりません。運転者として、歩行者としての交通道徳を守ることが必要です。

警察官や民間人の交通整理、保育園・学校では交通教室が開かれています。また幼児のときから運動能力(機敏性)をのぼし、交通事故防止につとめているところもあります。

このように交通事故防止の運動が真剣に行なわれているのに、犠牲者が後をたたないのはなぜでしょうか。この問題こそ、社会教育・学校教育で取りあげる重要な課題です。

100年前の人力車時代が、うらやましい気がします。

腸パラチフス予防接種

▶対象者 昭和39年4月1日から40年3月31日までに生まれたかた(3回接種)・明治40年4月1日から昭和39年3月31日までに生まれたかた(1回だけ接種)

▶料金 無料

▶日時・場所

Table with columns for date, time, and location for the typhoid fever vaccination. It lists 10 sessions from May 14 to 25 across various locations like 山代西小, 山代東小, etc.

Table with columns for date, time, and location for another vaccination or event. It lists sessions on 27日, 6日, 29日, and 6月3日.

農業の保管はきびしく

農業には、毒性の強いものも多くあり、取り扱いをまちがえると人命にかかわります。説明書をよく読んで、正しく使いましょう。

劇毒物であるパラチ

オン・フッソール・ベストックス・シストックスなどは個人で保管できません。

自由に購入できる農薬も1か所にまとめ、カギをかけて保管してください。

福祉年金の所得状況届は早めに

福祉年金受給権者の所得状況届は6月に受け付けます。この届は、毎年6月に提出しなければなりません。届けることで、ひき続き年金が受けられる・支給を停止されている年金が支給されるようになるなどが決められます。

届をしないと、せっかく受けられるはずの年金が受けられないこととなります。

支給停止となる所得制限も年々改善されています。昨年からの支給を停止されているのでことしはだめだろうとひとりで決めないで必ず提出してください。

受け付けの日時・場所はあとでお知らせします。

次のかたからご寄付をいただきました。厚くお礼申しあげます。

社会福祉事業費へ

- List of donors and amounts for social welfare activities, including 〇五千元 原田作助(瀬戸町本瀬戸) and others.

- List of donors and amounts for social welfare activities, including 〇参千元 馬場崎義政(大川町戸石川) and others.

- List of donors and amounts for social welfare activities, including 〇参百元 匿名(黒川町消)



- List of donors and amounts for social welfare activities, including 〇参千元 池田克輔 and others.

- Large list of donors and amounts for social welfare activities, including 〇五千元 岩崎治(掘町) and many others.

☆図書寄贈

伊万里図書館 (伊万里図書館)
〇学生動物図鑑ほか十六冊 早田浩久(本町三丁目) (S・43・4・20現在)